

- ◇年末・年始のごみ収集日の詳細は次号で……………2面
- ◇セアカゴケグモに注意……………2面
- ◇市職員を募集……………3面
- ◇ツイッターを始めました……………3面
- ◇公民館活動推進委員会講座の講師を募集……………6面
- ◇保健だより……………8面

●発行(毎月10・25日)／西宮市役所：〒662-8567 六湛寺町10-3 ☎0798・35・3151(代表) ●ホームページ <http://www.nishi.or.jp/>
 ●編集／政策局市長室広報課 ☎0798・35・3400 ✉vo_kouhou@nishi.or.jp ●携帯サイト「ふるむ西宮」<http://www.nishi.or.jp/i/>



今年度耐震改修を行った段上小学校。建物外側から補強しています



学校耐震化 進んでます

市は、市立小・中学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園の校舎や体育館などの耐震化に取り組んでいます。学校施設は子どもたちの学習・生活の場であるとともに、非常災害時には地域住民の避難場所としての役割を果たすことから、安全性の確保は大変重要です。

そのため、耐震化が必要な全ての学校施設の改修を進めています。市民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

問合せは学校施設設計課(0798・35・3893)へ。



窓の内側から耐震補強が行われた教室で防災について学ぶ子どもたち

学校耐震化の状況

平成24年度末

来年度以降に耐震化

13.9%

- ・小学校 18棟
- ・中学校 19棟
- ・高等学校 3棟
- ・幼稚園 5棟

全棟数のうち耐震化性能を満たすもの

86.1%

- ・小学校 154棟
- ・中学校 90棟
- ・高等学校 9棟
- ・特別支援学校 7棟
- ・幼稚園 19棟

耐震改修を順次実施

市は、昭和56年の建築基準法改正前の旧耐震基準で建築された校舎や体育館などについて平成18年度までに耐震診断を実施しました。診断の結果、耐震補強が必要と認められた建物については、耐震化推進計画に基づいて、順次改修を行っています。

耐震化率は約86%

対象となる建物は、非木造で2階建てまたは延べ床面積が200平方メートル以上の市立小・中学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園の校舎や体育館などです。これらのうち、耐震診断の結果が一定の基準を満たしていないものについて、耐震強度の低い建物のある学校から優先的に改修を進めています。

教室の空調設備を整備

市は、学習環境改善のため、中学校の普通教室などへ空調設備を整備します。これまで、市内20校の中学校のうち3校に、航空機や鉄道の騒音対策として空調(冷房)設備を整備していました。今後は、空調設備が未整備の中学校17校を対象に、平成25・26年度の2年間で、全ての普通教室等に空調設備の整備を行う予定です。中学校以外の市立学校については、高等学校、特別支援学校で空調設備の整備が完了しています。小学校については、公害対策の一環として整備している学校や校舎改修の際に整備している学校もあります。未整備の小学校は、中学校での空調設備の整備に続いて行うこととしています。

学校園別の耐震化内訳

平成24年度末

対象棟数(A)	内訳				耐震化率(B+C+D)/A(%)	
	昭和57年以降建築(B)	昭和56年以前建築				
		必要なし(C)	済み(D)	来年度以降(E)		
小学校	172	69	14	71	18	89.5
中学校	109	48	8	34	19	82.6
高等学校	12	4	0	5	3	75.0
特別支援学校	7	1	1	5	0	100.0
幼稚園	24	7	8	4	5	79.2
合計	324	129	31	119	45	86.1

耐震化が必要な建物のうち、建て替え等によるものを含めて、昨年度までに82棟の建物について耐震化を終えています。今年度は、既に改修を終えたものを含めて37棟の耐震化に取り組んでおり、年度末時点の耐震化率(対象となる全ての建物のうち、耐震性能を満たす建物)が占める割合は、約86%となっています。

冬期プログラムいよいよ始まる

2012 西宮まちたび博

秋期実施期間 2012.9.15 ~ 11.30
 冬期実施期間 2012.12.1 ~ 2013.2.28